

### 登れる布製型枠

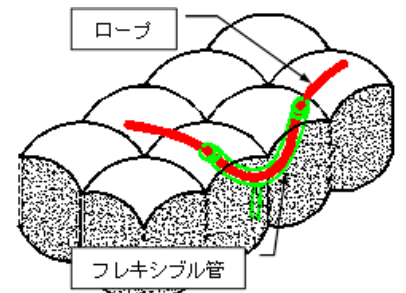
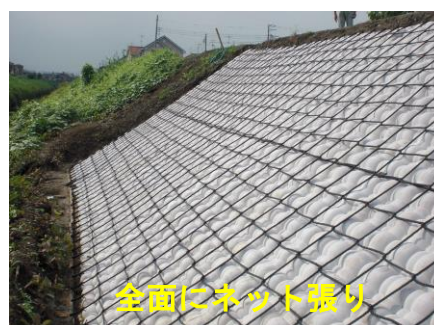
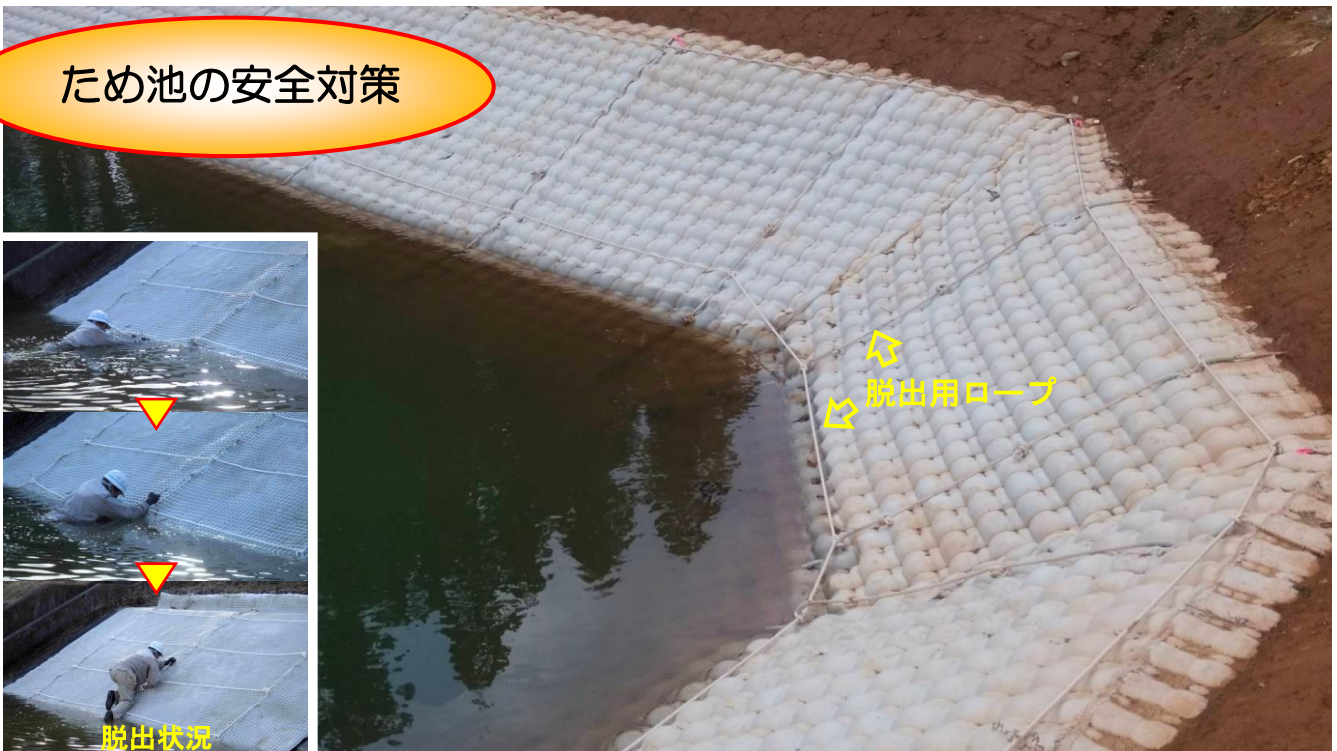
コンクリートなどで保護されたため池の法面は、急勾配で、かつその水際表面はコケなどが付着してさらに滑りやすくなっているため、転落時に這い上がり難い状態となっています。近年、ため池周辺の都市化や混住化が進むにつれ事故の危険性も増加しており、水難事故を減らすためにも、ため池内への転落時に**脱出しやすい施設構造（あるいは脱出補助施設）**とすることが求められています。

**クライムタコム**は、転落時にも脱出しやすく安全性を向上させる、登れる**布製型枠**です。

#### ■ 主な特長

- ・クライムタコムは、必要な位置に脱出用ロープが容易に取付けられます。
- ・通常の布製型枠と同じ施工方法です。固定には後施工アンカーなどを取り付ける必要はありません。
- ・脱出用ロープを法面全面に渡り取り付けることで、どこからでも脱出が可能になります。
- ・脱出用ロープを鎖や樹脂製ネットにすることで、交換回数を減らすことが可能です。

#### ため池の安全対策



布製型枠の改良（イメージ図）

※フレキシブル管固定部の強度は、約 5.0kN 以上の強度があることを確認しています

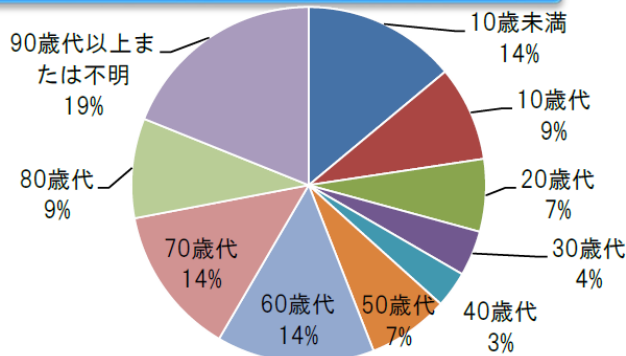
### 安全対策の必要性

近年 10 年間(平成 18~27 年)だけでも 243 名(20 歳未満 23%, 60 歳以上 54%/娯楽中・管理作業中の死亡 52%)が転落死亡するなどの水難事故が発生!

### 堤体・上流法面保護工

土地改良事業設計指針「ため池整備」(平成 27 年 5 月)には、上流法面保護工に布製形枠工等を施すこととされています。

### 死亡事故者の年代別割合



出展)農林水産省:ため池サイト「ため池の安全対策の必要性」より



### ■ 用途

- ・ため池法面保護工
- ・調整池、貯水池法面保護工
- ・河川護岸法面保護工
- ・その他、法面保護工



### ■ マットの規格

項目 \ タイプ	CL-50H	CL-100H	CL-150H	CL-200H
平均厚み (cm)	5	10	15	20
注入材料	モルタル	モルタル	モルタル	コンクリート
注入量 (m <sup>3</sup> )	6.0	12.0	18.0	22.9

※ 数値は測定値の平均であり、保証値ではありません。注入量は打設面積 100 m<sup>2</sup>当たりの数値です。